

空き家利活用リノベーションモデル事業

旧西常米穀店をリノベーションし、地域におけるコミュニティスペースや物販、コワーキングスペース等の多機能なまちづくり拠点づくりを目指したモデル事業

1. 旧西常米穀店リノベーション計画

■対象物件

- ・栗東駅西口線と中山道の交差点に位置する「旧西常米穀店」
- ・中山道の街道景観を支える伝統的な建物を次代に住み継ぐ仕組みづくり

■事業の進め方

- ・ワークショップにより様々な意見を取り入れながらリノベーション計画を作り上げる。

1. 空き家開きワークショップ

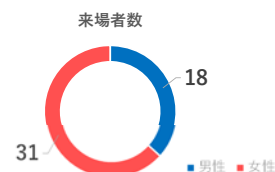
空き家の利活用に興味のある方を中心として参加型 WS を開催。

土日を含む 2 日間、事務局スタッフが常駐して、参加者に聴き取りや空き家の内覧等を実施し、改修・活動のイメージを膨らませ、意見を出していただいた。

開催日時：11 月 1 日（金）、11 月 2 日（土）

両日とも 10：00～16：00 の間

参加人数：49 名（1 日：26 名、2 日：23 名）



2. リノベーションワークショップ

真に空き家利活用を実践するメンバーでリノベーションを企画・検討する WS を開催。参加者それぞれに活動のイメージを深く考えてもらった後、参加者全員で具体的な改修・活動についての意見を出していただいた。また、活動のイメージ等を共有するなかで、参加者同士のネットワークもつくることのできた。

開催日時：11 月 9 日（土）、11 月 12 日（火）

両日とも 10：00～

参加人数：20 名（1 日：6 名、2 日：14 名）男性は 1 人のみ。

■今後のスケジュール

- ・設 計：令和元年 12 月～令和 2 年 3 月
- ・改修工事：令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月
- ・利用開始：令和 3 年 4 月～